

くまがや自治連だより

# ひろば

第30号

令和4年10月発行



「自治会活動に参加して  
元気を充電」

熊谷市自治会連合会

副会長 馬場 康一

今年は、六月の異常な暑さ、そして今までにない早い梅雨明け、さらに七月には鳩山町をはじめ全国各地で集中豪雨による河川の氾濫等の災害が発生しました。

また、令和二年から始まった新型コロナウイルスについては、新規陽性者数が七月二十三日には二十万人を超えて、過去最多を更新しました。新型コロナウイルスの第七波の増加スピードはB.A.5の拡大により、一層加速しております。

この様な状況の中、自治会活動も制限され、従来からの活動がほとんどできない状況にあります。

そんな中、出来る活動の一例として、朝夕の通学路の見守り活動があります。活動を始めた頃は、あいさつの声掛けをしても子供達からのあいさつはほとんどありませんでした。しかし、段々とあいさつをする子供が増えて、最近では子供達の方から積極的にあいさつをしてくれる様になりました。見守り活動を行っている私達が元気をもらっております。

ある本によると、日本は高齢化率世界一位（全人口に対する六十五歳以上の割合二十八・七％）で、約三人に一人が高齢者となります。

今後、日本がどんな高齢化社会を築いていくのが、不安であり楽しみでもあります。まずは自分達でできることから、自治会活動に参加して、高齢化社会の時代を楽しく元気に歩んで行くのも良いのではないのでしょうか。



# 会長あいさつ



熊谷市自治会連合会  
会長 森田 廣次

令和四年度熊谷市自治会連合会総会が六月に書面で開催され、全ての議案とともに、不肖わたくしが会長として承認されました。微力ながら職務にまい進する所存です。さて、新型コロナウイルス感染症が流行し始めてから三年目となりました。これまで感染拡大防止のため、様々な活動が制限されてきましたが、現在では国から「感染拡大防止と社会経済活動の両立」という指針が出されており、コロナ以前の生活を取り戻すべく、官民挙げて取り組んでいるところです。当自治会連合会においても、令和四年度からは行事等を全て中止・延期とするのではなく、感染対策を行った上で、できることはやっていく方針といたしました。

しかし、七月以降「第七波」とも言うべき状態になってしまいました。全国で一日の新規陽性者数が二十万人を超えるなど、深刻な状況です。新型コロナウイルスにより停滞していた活動を立て直そうとしていた矢先のことです。非常に残念ではありますが、このような状況では、長期的なプランを立てつつ、その都度活動実施の可否を見直して、各自治会長に郵送でお送りするほか、自治連ホームページでもお知らせして参りますので、よろしく願います。

また、八月七日時点で熊谷市の累計陽性者数は一万七千八百四十三人となっております。熊谷市民の概ね十一人に一人が感染したことになります。ここまで拡がってしまったと、誰もが、いつどこで感染するかわかりません。自治会として感染防止に努めることはもちろんですが、万が一感染者が出てしまったとしても、本人や関係者の方を非難するのではなく、お互いに支え合っていければと思います。

新型コロナウイルスを取り巻く環境は依然として厳しいものではありますが、感染拡大防止等について、皆様の御理解とご協力をお願い申し上げます。会長就任のあいさつとさせていただきます。

## 熊谷市自治会連合会 会長・副会長の紹介



馬場康一 副会長  
(西2区選出)



嶋田忠男 副会長  
(東区選出)



内田功一 副会長  
(中央3区選出)



細井幹夫 副会長  
(中央2区選出)



出井哲司 副会長  
(中央1区選出)



森田廣次 会長  
(西1区選出)



橋本 弘 副会長  
(江南地区選出)



長谷川 博 副会長  
(大里地区選出)



掛川隆充 副会長  
(妻沼地区選出)



丸岡孝夫 副会長  
(妻沼地区選出)



菊地修一郎 副会長  
(北区選出)



堀 喜久男 副会長  
(南区選出)

連合組織を持たない自治会 県営熊谷末広団地 末広四丁目 泉宮熊谷曙町団地	中	西	曙・万平町				筑波			銀座			自治会名 会長名																						
	中西第八	中西第七	中西第六	中西第五	中西第四	中西第三	中西第二	中西第一	曙町一丁目第1	曙町一丁目第2	曙町一丁目第3	曙町二丁目第1		曙町二丁目第2	曙町三丁目	曙町四丁目	曙町五丁目	万平町二丁目第1	万平町二丁目第2	万平町二丁目第3	桜木	筑波第7	筑波第6	筑波第5	筑波第4	筑波第3	筑波第2	筑波第1	泉宮熊谷銀座団地	末広	住吉町	銀七高山	銀座四丁目	銀座三丁目	銀座二丁目
	問庭 丈志	武田 紀雄	高橋 育生	信太 総一	中村 一昭	太田 俊夫	木村 雅則	問庭 博	齋藤 正夫	松本 正夫	折原 広司	持田 光恵	山崎 富男	福留吉古	橋本 昌克	須永幸太郎	大江 克之	坂上 寛	櫻井 照和	鈴木 幹男	西倉 武治	島村 秀和	下山 善夫	漆原 徹郎	飯田 一義	後藤 尚二	中村 稔	佐藤トモ子	岩崎 喜彦	丸山 賢男	石川 邦男	中山 佳則	野本 良雄	大久保順弘	相澤 雅夫

※赤字は地区連合会長

## 自治会長紹介

中央1区

中央2区

Table for 中央2区 listing municipalities (本町, 元町, 宮町) and their respective representatives (自治会名, 会長名).

中央3区

Table for 中央3区 listing municipalities (石原, 弥生町東部, 鎌倉町, 緑町, 桜町, 箱田桜町, 箱田神明町, 箱田常盤, 箱田宮本, 宮町中央, 大原東, 大原西, 大原南, 大原北) and their respective representatives.

東区

Table for 東区 listing municipalities (上石, 本石二丁目, 石原) and their respective representatives.

Table for 東区 listing municipalities (久下, 佐谷田, 星宮) and their respective representatives.

Table for 東区 listing municipalities (久下, 佐谷田, 星宮) and their respective representatives.

西1区

Table for 西1区 listing municipalities (成田西部, 成田) and their respective representatives.

Table for 西1区 listing municipalities (別府, 新堀, 玉井) and their respective representatives.

西2区

Table for 西2区 listing municipalities (別府, 別府三丁目, 別府四丁目) and their respective representatives.

Table for 西2区 listing municipalities (籠原, 大麻生, 三尻) and their respective representatives.

Table for 西2区 listing municipalities (荒川) and their respective representatives.

北区

Table for 北区 listing municipalities (吉岡, 荒川) and their respective representatives.

Table for 北区 listing municipalities (大幡, 奈良, 中条, 肥塚) and their respective representatives.

Table for 北区 listing municipalities (大幡, 奈良, 中条, 肥塚) and their respective representatives.

※赤字は地区連合会長

妻沼地区

男 沼	妻 沼	自治会名	会長名
男沼 妻沼台 出来島 問々田 上小島 下小島	妻沼東五丁目 妻沼東四丁目 妻沼東三丁目 妻沼東二丁目 妻沼中央 妻沼神明町 妻沼南団地 弥藤吾新田 年代 北口 浅見 杉之道王子 弥藤吾中口 弥下 福寿寺 卯月花 妻沼仲町 上町 寺内・寺内新田 横町 聖天町 錦町 池ノ上 登り戸 一本木 妻沼本町・森下 中岡 東岡 若宮・川端	市川 幸男 横田 修一 中島 秀夫 田久 信光 石塚 勝 齋藤 亮太 米澤 秀夫 丸岡 貫一 小林 久男 神山 雅臣 岡田 幸司 数馬 安男 新井 良雄 榎本 義雄 丸岡 孝夫 市川 弘和 白石 隆 識名 淳一 善元 茂次 関口 仲春 堀越 一男 青木 丈男 井田 清友 石松 明長 大鷲 文雄 大嶋 償八 鈴木 精一 横尾 明彦 内田 一郎 佐藤 武彦 津久井 広次	市川 幸男 横田 修一 中島 秀夫 田久 信光 石塚 勝 齋藤 亮太 米澤 秀夫 丸岡 貫一 小林 久男 神山 雅臣 岡田 幸司 数馬 安男 新井 良雄 榎本 義雄 丸岡 孝夫 市川 弘和 白石 隆 識名 淳一 善元 茂次 関口 仲春 堀越 一男 青木 丈男 井田 清友 石松 明長 大鷲 文雄 大嶋 償八 鈴木 精一 横尾 明彦 内田 一郎 佐藤 武彦 津久井 広次

秦	長 井	太 田	自治会名	会長名
上入 中宿 下宿 西島 向野 荒宿 葛和田団地 日向中 日向下 日向団地 弁財 大野上 大野下 俵瀬	上須戸東部第二 善ヶ島西部 善ヶ島中部 善ヶ島東部 八ツ口 江波台 江波 上根 根岸 内田 森村 稲村 飯島 松本 吉野 大泊 塚田 門脇 吉田 吉田 西城台 上須戸ハイツ 上須戸西部 上須戸中部 西野東部 西野中部 西野西部	宮澤 初雄 金谷 初雄 掛川 隆充 小久保 浩 森田 時男 瀧江 隆 黒沢 喜好 岩崎 文雄 秋山 孝一 川田 雄一 金井 英雄 小池 勝男 坂上 雅男 三澤 茂男 根岸 清志 内田 利明 森村 正祐 稲村 曉佑 飯島 俊夫 松本 良治 吉野 勝弘 大泊 宏二 塚田 哲二 門脇 嘉輝 吉田 将誠 吉田 誠 西城台 上須戸ハイツ 上須戸西部 上須戸中部 西野東部 西野中部 西野西部	宮澤 初雄 金谷 初雄 掛川 隆充 小久保 浩 森田 時男 瀧江 隆 黒沢 喜好 岩崎 文雄 秋山 孝一 川田 雄一 金井 英雄 小池 勝男 坂上 雅男 三澤 茂男 根岸 清志 内田 利明 森村 正祐 稲村 曉佑 飯島 俊夫 松本 良治 吉野 勝弘 大泊 宏二 塚田 哲二 門脇 嘉輝 吉田 将誠 吉田 誠 西城台 上須戸ハイツ 上須戸西部 上須戸中部 西野東部 西野中部 西野西部	



大里地区

大 里	自治会名	会長名
上恩田 中恩田 替津田 下恩田 手島 屈戸 小泉 福王寺 古江原 八木田 道ヶ谷戸 上江袋南 上江袋南 江北 北武蔵 原井 市ノ坪	上恩田 政夫 中恩田 博志 替津田 茂 下恩田 雅彦 手島 眞茂 屈戸 眞一 小泉 義治 福王寺 邦男 古江原 義治 八木田 義治 道ヶ谷戸 義治 上江袋南 義治 上江袋南 義治 江北 義治 北武蔵 義治 原井 義治 市ノ坪 義治	上恩田 政夫 中恩田 博志 替津田 茂 下恩田 雅彦 手島 眞茂 屈戸 眞一 小泉 義治 福王寺 邦男 古江原 義治 八木田 義治 道ヶ谷戸 義治 上江袋南 義治 上江袋南 義治 江北 義治 北武蔵 義治 原井 義治 市ノ坪 義治

江南地区

江 南	自治会名	会長名
あおば 成沢南 江南みどり 江南中央南 三本 上新田 上押切 下押切 榎春北 榎春南 御正第1 御正第2 御正第3 御正南 須賀広 野原 小江川 塩 板井 柴原谷 千代 江南パークシテイ 江南中央	宮下希佐己 馬場 昇 吉田 活夫 松井 康悦 新井 幸男 柴田 勝夫 古谷 和厚 大島 和男 小島 章男 鎌塚 房夫 小川 保雄 橋本 敏男 橋本 敏男 橋本 敏男 吉田 克己 斉藤 克己 今井 清 中島 博 宇治川忠則 富田 利夫 山根 裕美 千脇 憲治	宮下希佐己 馬場 昇 吉田 活夫 松井 康悦 新井 幸男 柴田 勝夫 古谷 和厚 大島 和男 小島 章男 鎌塚 房夫 小川 保雄 橋本 敏男 橋本 敏男 橋本 敏男 吉田 克己 斉藤 克己 今井 清 中島 博 宇治川忠則 富田 利夫 山根 裕美 千脇 憲治

※赤字は地区連合会長

連合組織を持たない自治会  
成沢 福田 一男  
令和4年8月31日現在

全自治会数 363自治会

**自治会に  
加入しましょう!**

ごみ集積所がきれいに管理されること、暗い道に防犯灯がとめること、災害時のための備えなど、普段の地域生活を暮らしやすくするため、自治会は活動しています。

この広報紙をご覧の自治会未加入の方も、地域の大切な一員です。  
ぜひ一度、自治会活動に参加してみませんか?





# ◇大原西自治会◇

会長 若林 誠二

当自治会は、県立熊谷農業高校の西に位置し、緑道「かめの道」(旧東武妻沼線跡)と原島街道(一方通行)に挟まれた大原四丁目が区域です。南北六百メートル東西三百メートル程の比較的狭い会域ですが、二百三十世帯余りが自治会に加入しています。元々大原地区は自治会が一つでしたが、世帯数の増加に伴い平成十一年に東西南北四つの自治会に分割されました。当地域は「大原西自治会」として発足し二十三年目を迎えました。地域内には子供達やお年寄りの憩いの場である緑道「かめの道」があり、また熊谷農高の農場が隣接することから緑と水に恵まれた自然環境が豊かです。とても住みやすいところです。



「かめの道」

しかしながら、当自治会も市内の他地域と同様に加入世帯の三分の一強が敬老対象世帯であるなど高齢化が進み、加入世帯数の減少や役員の引き受け辞退、空き家の増加など様々な問題が生じてきています。

## 役員用ハンドブック

役員の人選時に『いきなり役員と言われてもできないよ?』との返答が多く聞かれます。一因は自治会情報の「見える化」が足りないことにあると考えられます。



そこで大原西自治会では、令和三年度に自治会の概要や活動内容をまとめた役員用ハンドブックを作成し、班長を含む全役員に配付しました。口頭による説明・引継ぎから、見える化した資料による業務の継承となるよう改善しました。これにより自治会のおおよその事は自身で理解できます。役員の通常業務で活用するとともに、交代時には引継資料とするよう義務化しました。

具体的な掲載資料は、地図化した自治会区域、支部・班区域、会員住宅位置、ごみ集積所位置、防犯灯位置などを中心に、そのほか規約、各種名簿、総会資料、緊急時連絡網、役員の心得・役割などです。なお、個人情報保護の観点から本部役員、支部長及び班長の必要事項等を厳選し、且つ取り扱いも厳重に管理しています。今後も継続して掲載内容をさらに充実していきます。

将来的には、自治会のDX化(デジタルトランスフォーメーション)も迫られると考えています。

## 敬老会

近い会場で出来るだけ多くの高齢者の方に参加していただくため、地区内にある「公文式大原教室」にご協力をいただき式典を開催しています。式典内容は、祝品と寿状の贈呈、懇親会、アトラクションなどです。ここ数年は新型コロナウイルスのため式典を実施せず、祝品と寿状を戸別配付する方法としています。



## 防犯パトロール

当地区の子供たちの見守りと犯罪抑止を目的として、自治会役員による防犯パトロールを行っています。パトロールの重点箇所は、緑道「かめの道」、小・中学校通学路、子供広場などです。今後は、鋭意パトローラー隊員を増やし実施頻度を高めていきます。

## ◇籠原地区連合自治会◇

事務局長（日神パレスステージ籠原自治会長）

米良 厚

籠原地区は熊谷市の西端、深谷市との境に位置する、人口の多い住宅地域です。

籠原地区連合自治会（以下、連合自治会）は九つの単位自治会からなり、三尻地区、大麻生地区の自治会とともに「西2区」を構成しています。籠原地区には商店や住宅が数多く建ち並んでいますが、隣接する二地区には、今も豊かな自然環境が残されています。中でも三尻地区にある「観音山」は、標高八十三・三メートル、周囲八百五十メートルが四季折々の花木や緑に覆われる、市内で唯一の独立した山（丘陵）です。南麓に建つ「龍泉寺」とともに、市の名勝に指定され、昔から地域住民の散策や、子どもの遊び場所として親しまれています。

### 連合自治会の活動について

令和二年以降、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、私たちの地区でも様々な恒例行事について中止の判断をせざるを得ませんでした。三年前まで、連合自治会では籠原小学校校庭を会場にした納涼祭（八月）を皮切りに、敬老会（九月）、体育祭、球技大会、防災訓練（いずれも十月）、文化祭（十一月）、もちつき大会（十二月）といった具合に、数か月休む間もなく、イベントの主催や参加、協力にあたるのが当たり前

のことになっていました。それらの行事が今年まで、どれも三回連続中止となり、この感染症が私たちの活動にどれだけ大きい影響を与えているか、あらためて実感しています。これは他の地区の皆様においても同じだったのではないかと思います。この原稿を書くにあたり、過去のイベントの写真を見返しました。例えば、令和元年の敬老会では、式典会場の小学校体育館に「秩父郷土会」の皆さんにお越しいただき、勇壮な太鼓の演奏を披露していただきました。また敬老招待者の皆さんとは、秩父音頭の輪踊りも楽しみました。



翌年から式典は見合わせているものの、名簿や記念品等を各自自治会からお渡しする形で、敬老会は続いています。各自自治会では、久しぶりに顔を合わせる貴重な機会にもなっています。今年度、籠原地区では約千三百名の方が七十五歳以上になられました。また以前のような楽しい式典でお会

## 令和元年の台風十九号

令和元年十月十二日、関東地方を猛烈な台風が襲いました。籠原小学校体育館にも避難所が開設されることとなり、自治会長間のすばやい連絡で、連合自治会が管理する防災倉庫の資機材使用の了解が得られました。その後は、地区内の防災士の



皆さんが避難所設営や運営に参加し避難してきた数十名の方々と体育館で一夜を過ごしました。この迅速な連携や行動も、行事の運営等で培われてきた協力関係、人間関係のたまものだと思います。

新型コロナウイルスについては、今後の見通しが立たない状況ですが、連合自治会活動のこれまでの成果を大切にしながら、一日も早い「再始動」を、皆様とともに待ち望んでいるところです。





## ◇向谷自治会・津田自治会◇

向谷自治会長 長谷川 博  
津田自治会長 森田登喜夫

大里地区は、熊谷市内から荒川大橋を渡り、国道四〇七号の東側に位置し、南は東松山市に隣接しています。水田や農耕地に囲まれた自然豊かな農村地域です。

今回は、地区の中央からやや東寄りに位置する、向谷・津田の二自治会を紹介します。

### 向谷自治会

大里生涯学習センター「あすねつと」や大里体育館の南側にある地域で、会員三十一世帯の小さな自治会ですが、地域の信頼関係を大事にし、日々生活しています。

### 「百万遍の数珠」

向谷の集会所（旧随求堂）には「百万遍の数珠」が保存されています。毎年四月十五日の八幡神社春祈祷（春日待）、七月二十二日の随求明王灯笼祭の時に、地域の人達の頭の上で数珠を数回まわし、無病・息災を祈願しています。

さてこの数珠ですが、なんと長さ八メートルあまりの巨大なもので、数珠の芯も、木綿布をより合わせた非常に珍しい作りになっています。これ程巨大なものは例が無いとのことで、市の文化財にも指定されています。

明治初期までは、やはり病、特に眼病の人が多く、



当時、村の代表者が訪れた人にこの数珠で願いをかけたと言います。向谷では今日に至るまでこの行事が行われており、誇りに思うと共に、未永く残していきたいと思えます。

### 津田自治会

向谷自治会の隣で、東は荒川の土手に、南は和田吉野川の土手に面した地域です。会員百十一世帯と大里の中では中くらいの規模で、後述する除草作業等、皆で協力して住みよい地域づくりを目指しています。

### 「あぜ等の除草作業」

津田では、あぜ道の除草作業を定期的に行い、地区の農道等の保身に尽力しています。地域を守る活動は、農家を始め人々の安全のために大きな「力」となっています。広い面積を除草するため、

動力噴霧器を使い、時間帯を見ながら、効率的な作業を続けています。

除草作業は対象範囲も広く、人々の理解なくして成り立ちません。このことにより、地域の安全



は格段に向上し、事故等の減少に結びついています。

皆さんの一つ一つの取り組みが緑地保全と安全にいかにか寄与しているか、計り知れませんが、しかし一方で危険を伴う作業でもあるため、安全に作業することが一番と考え、この先も続けられるよう願うばかりです。



## 令和4年度熊谷市自治会連合会定期総会

熊谷市自治会連合会総会につきましては、例年、大里生涯学習センター「あすねっと」で開催していましたが、今年度は令和2・3年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、書面での開催といたしました。

6月に総会議案を書面で議決し、全ての議案が承認されました。

- 総会議案**
- ・令和3年度事業報告及び決算報告
  - ・役員選出（案）
  - ・令和4年度事業計画（案）及び予算（案）



<https://kumagaya-jichiren.com/>

総会議案は自治連ホームページでご覧いただけます。  
左記QRコードを読み取るか、「熊谷市自治会連合会」で検索すると、該当ページが見つかります。

## 令和4年度熊谷市自治会連合会表彰式

令和2・3年度は総会が書面議決となったため、自治会長・自治会役員への感謝状は御自宅に伺ってお渡ししていましたが、令和4年度も総会は書面議決でしたが、表彰対象の会長・役員のみ御出席いただき、少人数での表彰式を実施しました。  
(6月10日(金) 熊谷市立商工会館)



## 自治会デジタル化支援事業の御案内

熊谷市自治会連合会の令和4年度新規事業として、「自治会出張スマホ講座」を実施しています。



「スマホは持っているけど、なかなか使いこなせない…」

「これからスマホを使ってみたい！」

「自治会の連絡にスマホを活用できたらいいな」

等お考えの自治会さんを対象に、スマホに詳しい専門講師を派遣してスマホ講座を開催しています。

派遣にあたっては条件がございますので、詳しくは事務局にお問い合わせいただくか、自治連HPを御覧ください。

熊谷市自治会連合会事務局（熊谷市市民活動推進課内） 電話 048-524-1129（直通）

## 編集後記

「ひろば」第30号の発行にあたり御寄稿いただいた大原西・籠原地区連合・向谷・津田の自治会長の皆様に感謝申し上げます。皆様には、各地域の特性を活かした取組及び御紹介をいただきました。

コロナ禍にあり、各自治会は、自治会活動の要である、世代を超えた人々との交流の制限を受けながらの活動が続いています。

そのような中であって、ここで紹介した各自治会の取組は、伝統と文化を守り、安心安全な地域づくりに向けてまい進している姿です。また、新たな課題に対しては、「活動を記録に残す」等、次世代に繋ぐ姿勢が拝見でき、感心させられました。

お手元に届いた「ひろば」が、時代の要請に応え、各自治会活動の一助となれば幸いに思います。

結びに、コロナ禍の収束を願うと共に、各自治会の御発展と会員の皆様の御活躍を心より祈念申し上げます。

熊谷市自治会連合会副会長 堀 喜久男